



海外感染症情報

検査管理課

☎フリーダイヤル 0120-14-8734

発生地域	更新年月日	情報内容
中南米	2012年11月15日	中南米でのデング熱の流行状況について★
アフリカ	2012年11月15日	スーダンで黄熱の患者が発生しています（更新4）。
アフリカ	2012年11月14日	スーダンで黄熱の患者が発生しています（更新3）。
アフリカ	2012年11月12日	スーダンで黄熱の患者が発生しています（更新2）。
ヨーロッパ	2012年11月12日	ヨーロッパとその近隣諸国でウエストナイル熱の患者が増加しています（更新3）。★
ヨーロッパ	2012年11月09日	ポルトガル（マデイラ島）でデング熱が発生しています（更新3）。
アフリカ	2012年11月08日	スーダンで黄熱の患者が発生しています（更新1）。
—	2012年11月08日	北米でウエストナイル熱の患者が増加しています（更新6）。
アフリカ	2012年11月06日	スーダンで黄熱の患者が発生しています。
中南米	2012年11月05日	中米でのコレラの流行状況について（更新3）

※特に注目すべき情報をピックアップして掲載しています。★…詳細情報を下段に掲載しています。

情報源：厚生労働省検疫所ホームページ(<http://www.forth.go.jp/index.html>) 新着情報、最新ニュース

【2012年11月15日更新 中南米でのデング熱の流行状況について】

2012年11月13日に公表された PAHO の情報によりますと、特に南米ではこれから雨季と気温の上昇する季節が始まることに伴って、デング熱に感染する危険が高まるとして、加盟国に対してデング熱の感染と死亡を防ぐため、対策をとるよう呼びかけています。

アメリカ大陸では、2012年 第42疫学週までに、合計982,142人のデング熱患者が報告されています（発生率は人口10万人あたり180）。23,925人が死亡し、521人が重症例です。デング熱の4つのすべての血清型がアメリカ大陸全土で循環しています。南米の熱帯地域（ブラジル、パラグアイ、アルゼンチン、チリ、ウルグアイ）では、発生率が人口10万人あたり242.54と最も高く、全アメリカ大陸のデング熱による死亡者の58.1%を占めています。

【2012年11月12日更新 ヨーロッパとその近隣諸国でウエストナイル熱の患者が増加しています（更新3）。】

ウエストナイル熱はウエストナイルウイルスによる感染症です。このウイルスは蚊によってうつり、感染した人のおよそ20%に発熱、頭痛、筋肉痛などの症状を起こします。1%未満と低い割合ですが、重症の脳炎などを起こすこともあります。50歳以上の方が重症になる可能性が高いとされています。有効なワクチンはなく、流行地域では蚊に刺されないことが非常に重要です。